



令和4年9月14日
統合幕僚監部

(お知らせ)

中国海軍艦艇の動向について

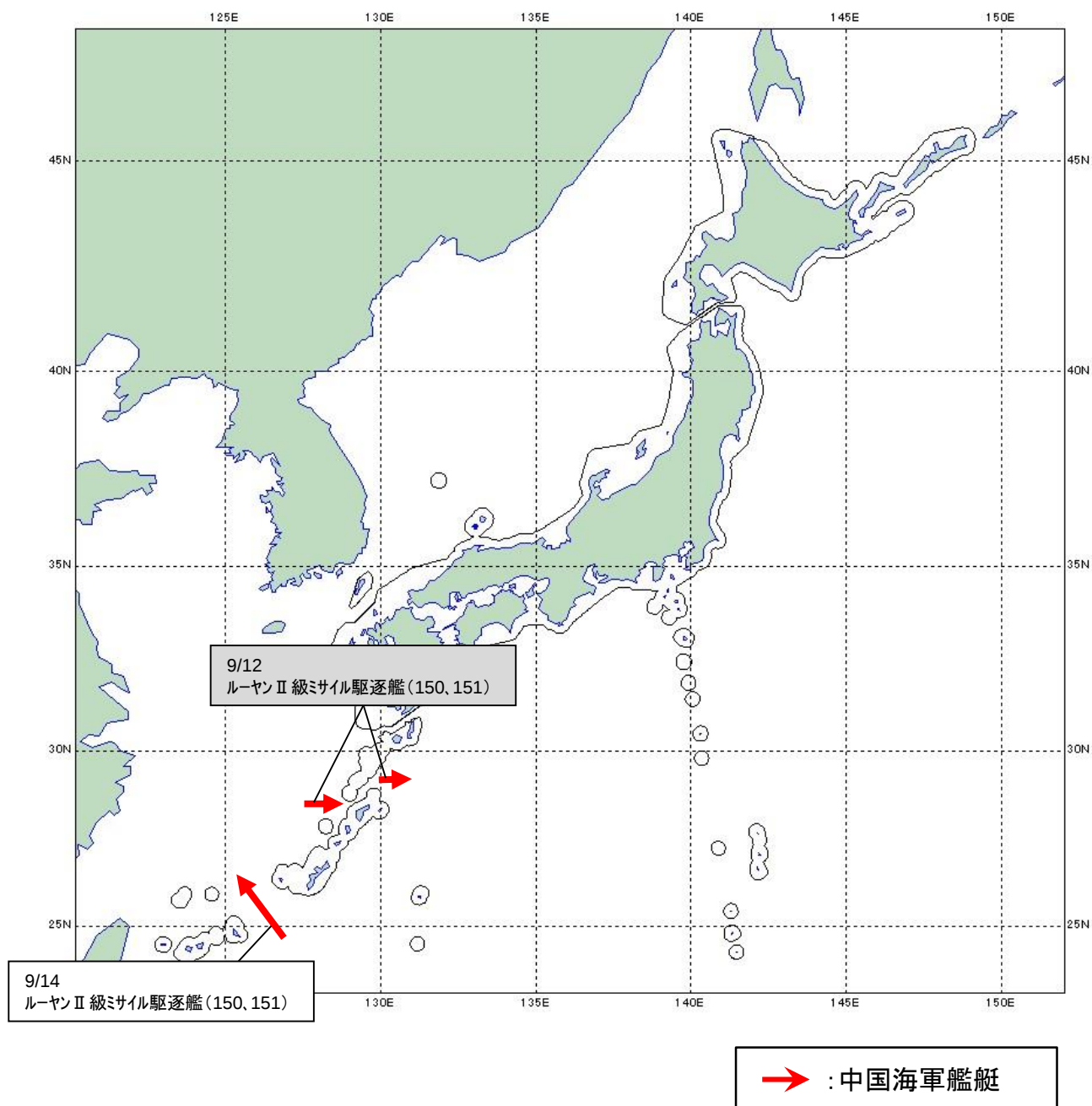
9月14日（水）午前7時頃、海上自衛隊は、宮古島（沖縄県）の東北東約120kmの海域において、同海域を北西進する中国海軍ルーヤンⅡ級ミサイル駆逐艦2隻（艦番号「150」及び「151」）を確認した。

その後、これらの艦艇が沖縄本島と宮古島との間を北西進し、東シナ海へ向けて航行したことを確認した。

なお、これらの艦艇は、9月12日（月）に奄美大島（鹿児島県）の西北西約60kmの海域において確認され、その後、奄美大島と横当島（鹿児島県）との間を北東進したものと同一である。

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊第3護衛隊所属「ふゆづき」（舞鶴）及び第11護衛隊所属「ゆうぎり」（横須賀）により、情報収集・警戒監視を行った。

行 動 概 要



ルーヤンⅡ級ミサイル駆逐艦(150)



ルーヤンⅡ級ミサイル駆逐艦(151)

